

An aerial photograph of Kagoshima City, Japan, showing a dense urban area with numerous buildings and a railway line. In the background, the city is surrounded by water, and a large, prominent mountain (Mount Sakurajima) rises in the distance under a blue sky with scattered clouds.

桜島火山災害対策に係る 計画と訓練（検証含む）

鹿児島市 危機管理局 危機管理課

目次

1. 桜島の概要（動画10分）
2. 大規模噴火等対策を進める背景と課題
3. 鹿児島市地域防災計画火山災害対策編の策定と充実の経過
4. 桜島における訓練（検証含む）
島外避難訓練（R2）

1. 桜島の概要

周囲 55km
面積 77km²
高さ 1,117m
人口約4,000人

桜島

約4km

市街地



パンフレット



動画（約10分）

桜島の概要と
鹿児島市の取組を
動画でご覧ください。

※動画等は鹿児島市ホームページからもご覧いただけます。

2. 大規模噴火等対策を進める背景と課題

○噴火警戒レベル4引上げ対応（平成27年）

8月15日

- ・桜島の地震等が頻発し、鹿児島地方気象台が噴火警戒レベルを3（入山規制）から4（避難準備）に引上げ
- ・災害対策本部、現地災害対策本部設置
- ・3地区に避難勧告を発令→51世帯77人の避難完了

8月16日 一時帰宅実施（消防誘導、県警警戒、海保巡視船待機）

8月17日～ 冷蔵庫等支援物資搬入

8月22日 避難手順の確認等住民説明会（避難対象区域外）
避難勧告解除に関する説明会（避難対象区域）
1地区避難勧告解除・2地区避難準備情報に切替

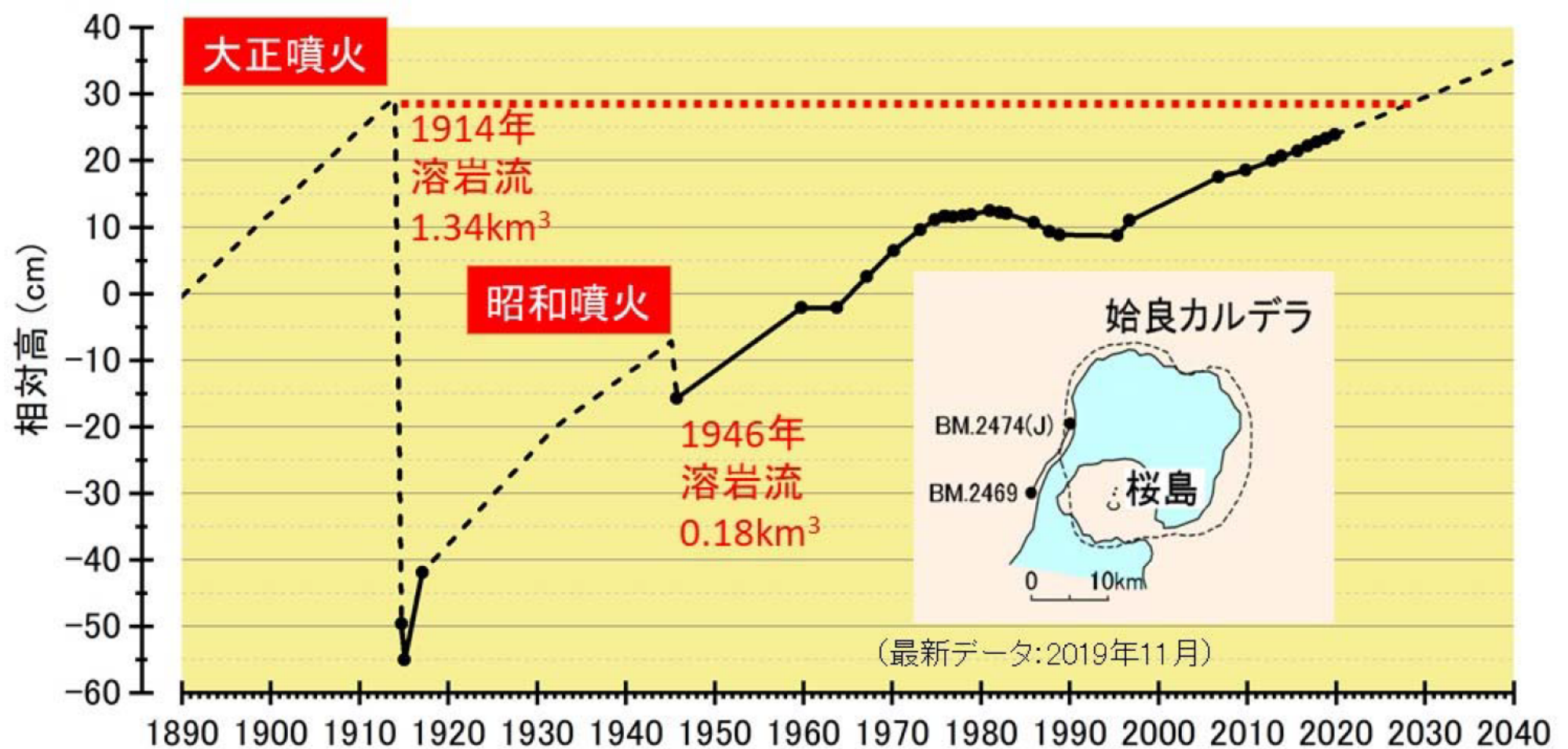
8月24日 台風接近に伴い、市内全域に避難準備情報

8月25日 避難所閉鎖

9月1日

- ・鹿児島地方気象台が噴火警戒レベルを4から3に引下げ
- ・2地区の避難準備情報解除
- ・災害対策本部、現地災害対策本部廃止（18日間）

○近い将来に大規模な噴火が起こる恐れ



(国立大学法人京都大学防災研究所火山活動研究センター資料)

- ・大正噴火から100年間マグマが蓄積を続けている。
- ・2020年代には、大正噴火時と同等レベルまで戻ると言われている。

○レベル4対応により見えてきた課題

- ①複合災害対応
(台風等でフェリーが接岸できない場合の避難手段の確保など)
- ②住民等の避難状況の把握
- ③現地災害対策本部の体制の見直し
- ④観光客への情報提供(避難誘導)
- ⑤風評被害への対応
- ⑥ペット・家畜への対応 など

○大規模噴火に備えての課題

- ①より迅速な島外避難
- ②市街地側への大量軽石火山灰降下時の対応
- ③中長期的な避難に伴う被災者の生活確保

3. 鹿児島市地域防災計画火山災害対策編の策定と充実の経過

○地域防災計画の構成（新旧対照）

変更（平成28年8月）前	変更後
<ul style="list-style-type: none"> ・風水害・火山災害対策編 ・震災対策編 ・津波災害対策編 ・原子力災害対策編 	<ul style="list-style-type: none"> ・風水害対策編 ・火山災害対策編 ・震災対策編 ・津波災害対策編 ・原子力災害対策編

風水害・火山災害対策編 (旧)	火山災害対策編 (新)	
第1章 総則	第1章 総則	} 平成28年8月
第2章 災害予防	第2章 災害予防	
第3章 災害応急対策	第3章 災害応急対策	
第4章 災害復旧	第4章 災害復旧	
	第5章 複合災害対策 新設	} 平成29年3月
	第6章 長期避難対策 新設	
	第7章 大量軽石火山灰対策 新設	
		} 平成30年3月

地域防災計画の充実の経過

平成27年8月
噴火警戒レベル4引上げ

平成28年8月
(平成28年度)

地域防災計画(本編)

火山災害対策編 新設

平成29年3月
(平成28年度)

火山災害対策編 修正
・「長期避難対策」追加

平成30年3月
(平成29年度)

火山災害対策編 修正
・「大量軽石火山灰対策」追加

平成31年3月
(平成30年度)

※以降、防災訓練等を通じて
継続的に検証・修正

令和 2年3月 (平成31(令和元)年度)

一部見直し

令和 3年3月
(令和2年度)

具体的な計画(資料編)

・桜島火山災害対策
避難計画作成
(住民用避難マニュアルを含む)

・桜島火山災害対策
長期避難計画作成

・桜島火山災害対策
大量軽石火山灰対応計画
(暫定版)作成

(暫定版)を取る

課題について引き続き検討の
上、内容修正

地域防災計画と訓練の関係

計画の実践・検証

火山災害対策編 新設

・桜島火山災害対策
避難計画作成
(住民用避難マニュアルを含む)

火山災害に関する情報伝達や島外避難の手順、複合災害時の対応を記載

島内避難訓練

島外避難訓練

火山災害対策編 修正
・「大量軽石火山灰対策」追加

・桜島火山災害対策
大量軽石火山灰対応計画
(暫定版)作成

大規模噴火に伴う市街地側への大量軽石火山灰降下時の対応を記載

市街地側避難訓練
(図上訓練)

課題の抽出・計画の見直し

4. 桜島における訓練（検証含む）

島内避難訓練

- ・対象地区：主に桜島島内の火口から3km以内
- ・内 容：警戒レベル引上げに伴う避難情報の発令等の対応と島内の警戒範囲外への避難 など

島外避難訓練

- ・対象地区：桜島島内全域
- ・内 容：警戒レベル引上げに伴う避難情報の発令等の対応と島外への避難 など

市街地側避難訓練（図上訓練）

- ・対象地区：市街地
- ・内 容：大規模噴火による市街地側への大量の軽石火山灰の降下に伴う避難情報の発令等の対応 など

※上記のほか、鹿児島県と図上訓練を共催

令和2(2020)年度 島外避難訓練

1 日時

令和2年11月14日(土)午前8時30分～12時00分

2 実施場所

桜島全域、溶岩グラウンド、桜島補助体育館

3 主な訓練

- (1) 町内会（自主防災組織）、消防団等が連携し、タイムラインに基づく住民主体の避難訓練
- (2) 避難促進施設（全32施設）の避難確保計画に基づく避難訓練
- (3) 避難用バスの確保からバス避難までの実践に即した訓練の実施
- (4) 関係機関等による避難支援及び残留者搜索等

訓練のコンセプト

～「自助・共助・公助が連携したタイムライン

に基づく実践的な桜島避難訓練」～

【地域での取組】

- (1) タイムラインに基づき、消防団、町内会及び民生委員等が連携した住民主体の避難訓練

【避難促進施設での取組】

- (2) タイムラインに基づき、避難促進施設(桜島苑等)、施設所管課及び協定締結施設等と連携した施設利用者の避難訓練

【全体総括的な取組】

- (3) 防災関係機関等による、自助・共助で対応困難な要支援者・残留者等の把握及び避難支援

本想定における桜島住民避難訓練の流れ

時間	噴火警戒レベル	全体想定	<ul style="list-style-type: none"> ・住民主体の避難（マイカー） ・避難促進施設の避難 	住民主体の避難（バス）
08:30 ～ 09:30	4 (3km)	南岳山頂で噴火が頻発 山体膨張 地震頻発	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムラインに基づく住民避難について事前連絡等 ・タイムラインに基づく施設利用者の避難について事前連絡等 	災害対策本部によるバス確保に関する調整
09:30 ～ 10:30	4 (全島)	<p>避難準備・高齢者等避難開始発令</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMAT、ヘリ等による要支援者搬送 	<p>① 住民主体の避難（マイカーによる避難）</p> <p>②-1 避難促進施設の施設利用者避難（施設車両による避難）</p> <p>②-2 同（関係機関による避難支援）</p> <p>避難行動終了</p>	<p>避難用バスの桜島への移動（フェリー移動：市営バス） （陸路移動：関係市のバス）</p> <p>避難用バス出発点到着</p>
10:30 ～ 11:15	5 (全島)	<p>避難指示発令</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防、警察、海保、自衛隊等による残留者救助等 	<p>補助体育館（避難所想定）</p> <p>動画による島外避難計画の説明 炊出し、非常食の喫食</p> <p>全訓練終了</p>	<p>③ 避難用バスによる避難（特定区間の巡回）</p> <p>避難用バス巡回運行終了</p>
11:15 ～ 12:00		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関等の撤収 	<p>補助体育館（避難所想定）</p> <p>動画による島外避難計画の説明 炊出し、非常食の喫食</p> <p>全訓練終了</p>	<p>補助体育館（避難所想定）</p> <p>動画による島外避難計画の説明 炊出し、非常食の喫食</p> <p>全訓練終了</p>

①住民主体の避難（マイカーによる避難）

（噴火警戒レベル4における避難準備・高齢者等避難開始発令）

09:30～10:30

マイカー参加者案
マイカー 50台
約 100人

桜洲校区
17台 34人
うち要支援者
2台2人

桜峰校区
20台 40人
うち要支援者
2台2人

改新地域
2台 4人
うち要支援者
1台1人

黒神高免地域
4台 8人
うち要支援者
1台1人

東桜島校区
7台 14人
うち要支援者
1台1人

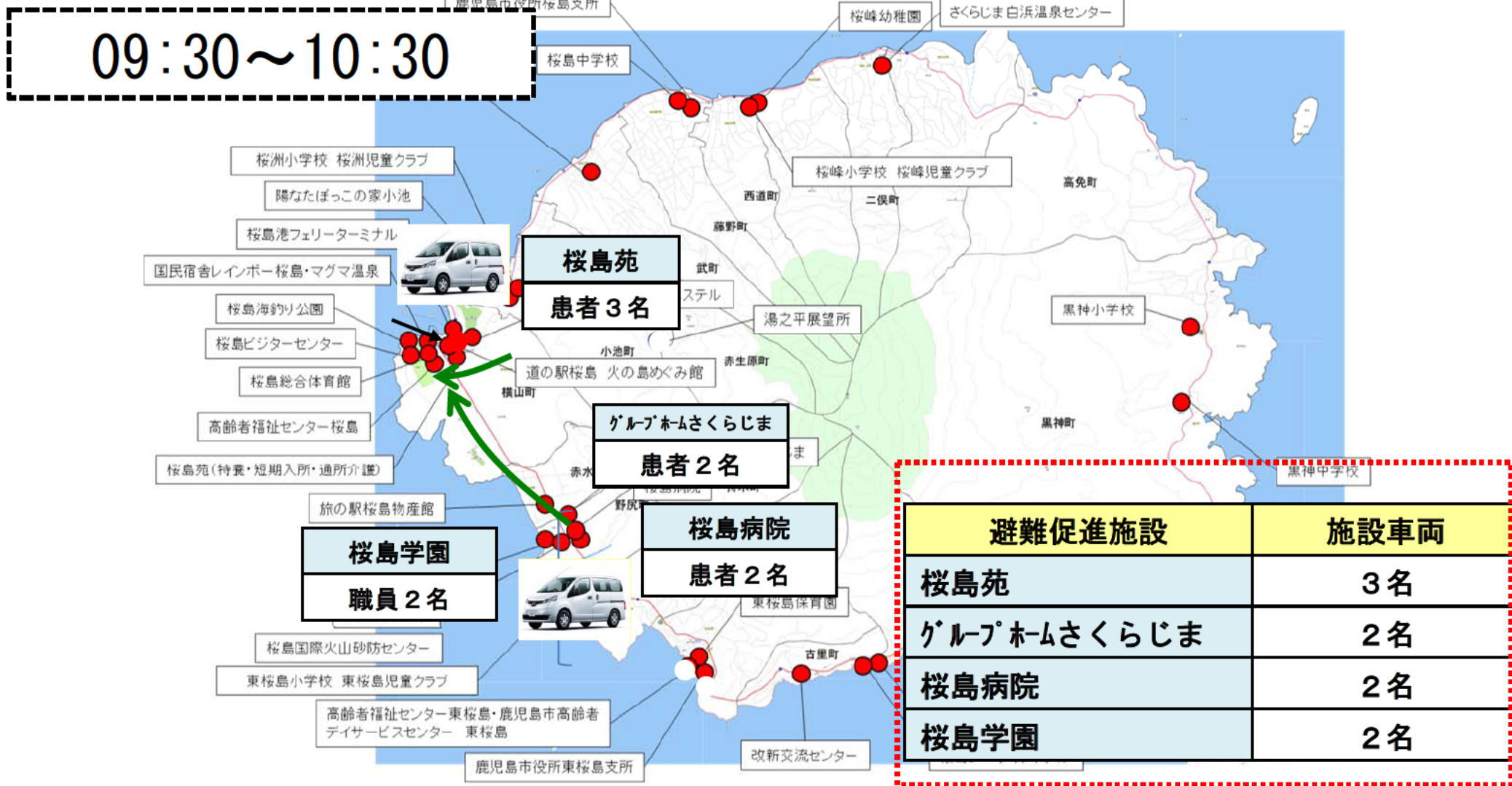
※住民は避難時、町内会長へ避難用家族カードを提出

②-1 避難促進施設の施設利用者避難（施設車両による避難）

（噴火警戒レベル4における避難準備・高齢者等避難開始発令）

※ 施設車両による施設利用者等の避難（案）

【各施設から桜島港フェリーターミナルまで避難（実行動は、溶岩グラウンドまで避難）】



※避難促進施設は避難行動終了時、施設所管課へ報告

②-2 避難促進施設の施設利用者避難（関係機関による避難支援）

（噴火警戒レベル4における避難準備・高齢者等避難開始発令）

※DMAT車両による患者搬送支援（桜島病院、グループホームさくらじま、桜島苑）（案）

※海保ヘリ、海自ヘリによる患者空輸支援（溶岩グラウンドヘリポート、野尻ヘリポート）（案）

09:30~10:30



※避難促進施設は、避難行動終了後、施設所管課へ報告

※関係機関はヘリ救助後、現地災害対策本部へ報告

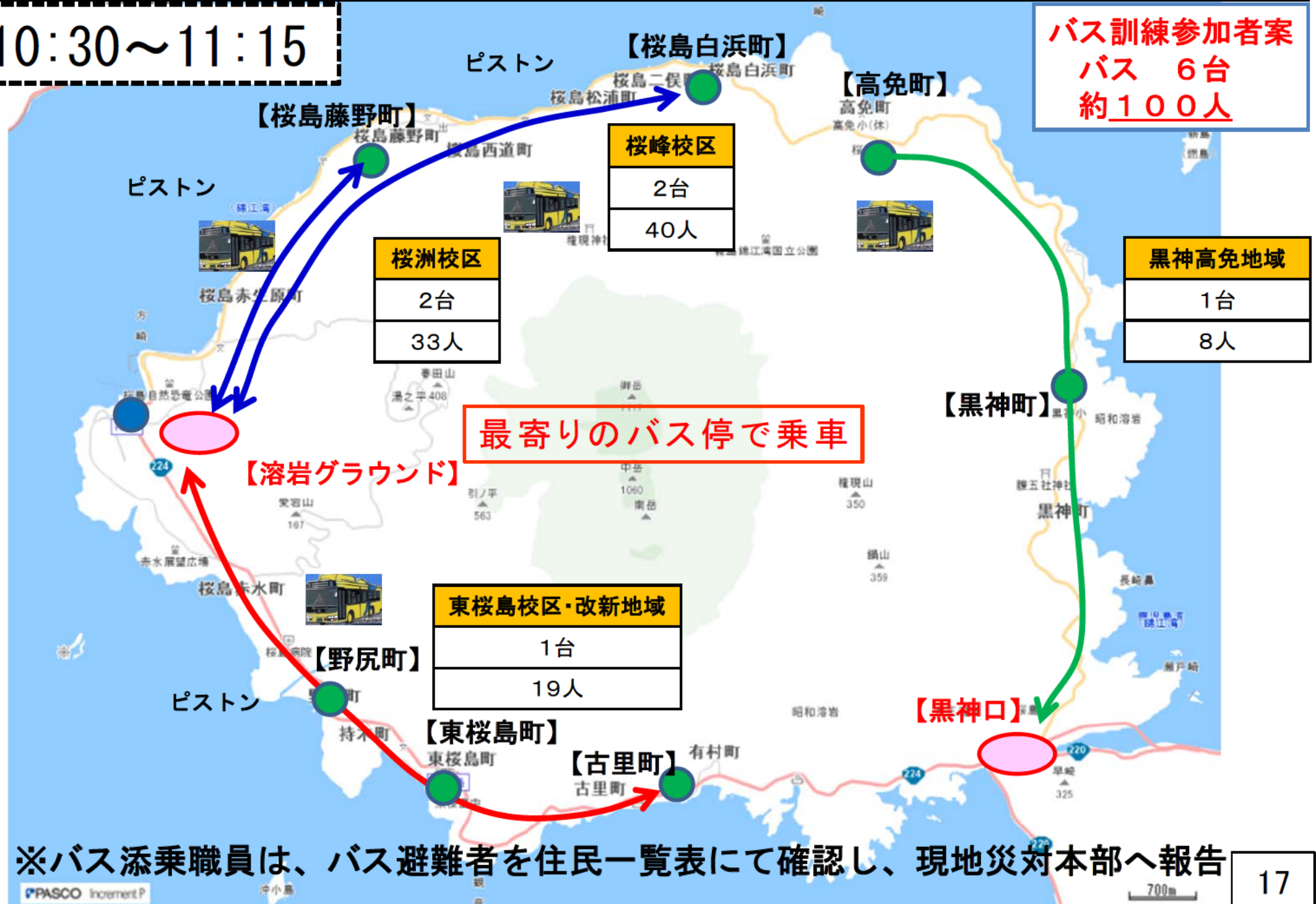
	DMAT車両	海保ヘリ・海自ヘリ	合計
桜島苑	2名	1名（海保ヘリ）	3名
グループホームさくらじま	2名		2名
桜島病院	2名	1名（海自ヘリ）	3名

③ 避難用バスによる避難

噴火警戒レベル5（全島）における避難指示発令段階

10:30～11:15

バス訓練参加者案
バス 6台
約100人



※バス添乗職員は、バス避難者を住民一覧表にて確認し、現地災対本部へ報告

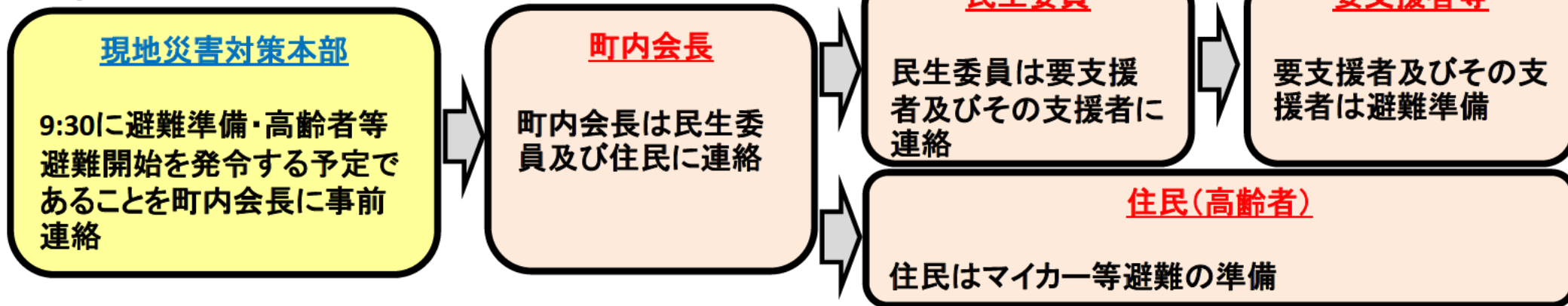
桜島大規模噴火時の避難行動に関する町内会タイムラインの一例

(避難準備・高齢者等避難開始段階)

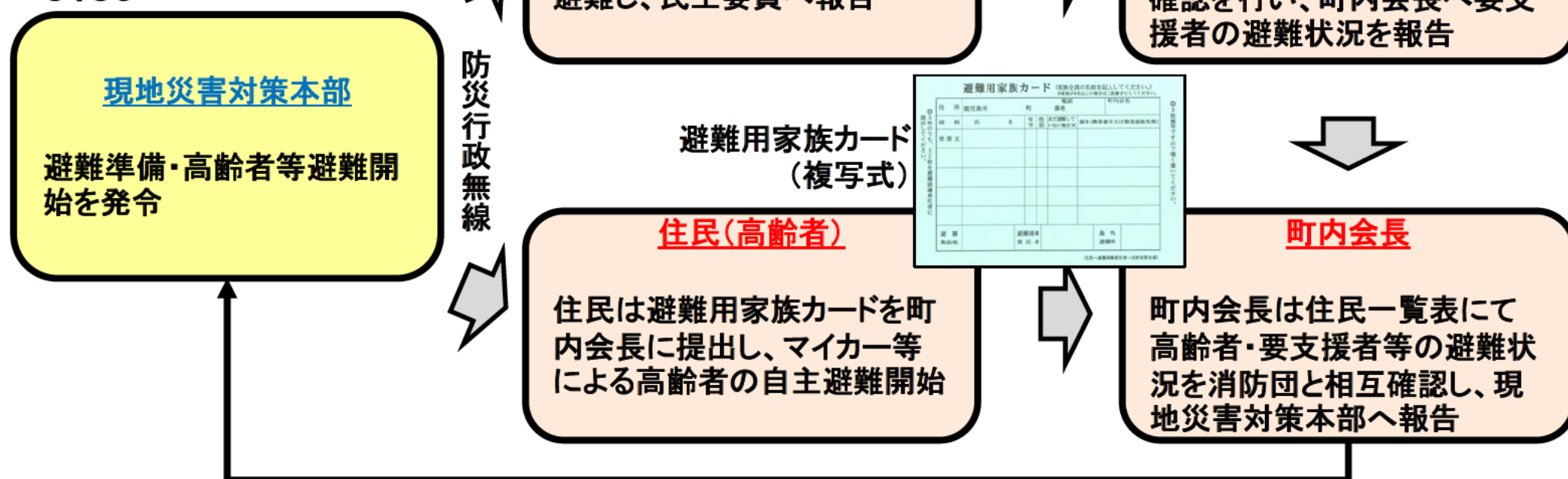
時間	状況	災害対策本部 (現地災対本部)	消防・消防団	町内会 (自主防災組織)	民生委員	要支援者	住民
08:30現在	[噴火警戒レベル4 (3km)]						
08:30	<ul style="list-style-type: none"> 急激な地殻変動あり M2クラスの地震が10回発生 気象台は、09:30に噴火警戒レベル4(全島)に上げると事前通知 	<ul style="list-style-type: none"> 09:30の噴火警戒レベル4(全島)への引上げに伴い同時に全島へ避難準備・高齢者等避難開始を発令する予定 現地災対本部は、上記内容を消防現地指揮本部長及び各町内会長へ事前連絡 	<p>09:30に避難準備・高齢者等避難開始を発令する件</p> <p>連絡</p>		<p>09:30に避難準備・高齢者等避難開始を発令する件</p>		
08:40			<ul style="list-style-type: none"> 消防現地指揮本部から連絡を受け、非常招集 巡回広報、戸別訪問準備 	<ul style="list-style-type: none"> 現地災対本部から連絡を受け、住民へ周知するとともに、民生委員へ要支援者の避難支援を要請 	<p>連絡</p>		<ul style="list-style-type: none"> 町内会長からの連絡を受け、高齢者等はマイカー等避難の準備 非常持ち出し品等の準備
08:50			<p>3者調整会議の開催(要支援者の避難支援)</p> <p>報告</p>	<p>報告</p>	<ul style="list-style-type: none"> 町内会長からの連絡を受け要支援者の支援方法を確認し要支援者及び要支援者の支援者に連絡 	<p>①09:30に避難準備・高齢者等避難開始を発令する件</p> <p>②要支援者の避難支援に関する件</p> <p>連絡</p>	
09:00			<p>※要支援者の避難支援ができない場合、報告</p> <p>①要支援者の避難支援について連絡とれない。</p> <p>②避難支援する人員がいない。</p>			<ul style="list-style-type: none"> 民生委員より連絡を受け、個別支援計画の避難方法を確認 非常持ち出し品等の準備 	<ul style="list-style-type: none"> 民生委員からの連絡を受け、要支援者の支援準備 非常持ち出し品等の準備
09:00 ~ 09:30	高齢者等の島外避難準備					要支援者の島外避難準備	高齢者等は島外避難準備 島外への自主避難準備
09:30	<ul style="list-style-type: none"> 気象台は、09:30に噴火警戒レベル4(全島)の引上げを発表 	<ul style="list-style-type: none"> 全島へ避難準備・高齢者等避難開始を発令 防災行政無線放送の実施 現地災害対策本部は、高齢者等の避難状況の逐次確認(町内会長及び消防現地指揮本部からの情報含む) 	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線放送受 巡回広報、要支援者宅の戸別訪問開始 戸別訪問により住民の避難状況を確認し、住民一覧表へチェックして現地指揮本部へ適宜報告 避難状況について町内会長と相互確認 	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線放送受 避難者の避難用家族カードを受領するとともに、要支援者の避難状況を民生委員を通じて確認し住民一覧表と突合 高齢者等の避難状況を消防団と相互確認し、現地災害対策本部へ報告 	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線放送受 要支援者の避難状況を確認し、町内会長へ報告 	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線放送受 支援者の支援を受け避難 非常持ち出し品携行 	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線放送受 マイカー等による高齢者避難自主避難開始 避難者は避難用家族カードを町内会長へ提出 要支援者の支援者は、要支援者を同乗させ避難 要支援者の避難開始を民生委員へ報告
		<p>避難状況の報告(現地指揮本部へ)</p>	<p>避難状況の相互確認(住民一覧表)</p>	<p>要支援者避難の報告</p>	<p>要支援者避難の報告</p>		
		<p>高齢者等避難状況の報告(住民一覧表・家族カード)</p>		<p>高齢者避難・自主避難の報告(避難用家族カード提出)</p>			
			<p>3者調整会議の開催(要支援者の避難状況)</p>				

桜島大規模噴火時の避難行動に関する町内会タイムラインの一例（イメージ） （避難準備・高齢者等避難開始段階）

8:30



9:30



※要支援者の避難が困難な場合は、関係機関による避難支援を実施

桜島大規模噴火時の避難行動に関する町内会タイムラインの一例 (避難指示発令段階)

時間	状況	災害対策本部 (現地災対本部)	消防・消防団	町内会 (自主防災組織)	(民生委員)	(要支援者)	住民
09:30現在	[噴火警戒レベル4(全島)]						
09:30	<ul style="list-style-type: none"> ・M3～M4クラスの地震が数回発生 ・極めて顕著な山体膨張(傾斜計:100マイクロシフト) ・気象台は、<u>10:30に噴火警戒レベル5(全島)に引き上げると事前通知</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>10:30の噴火警戒レベル5(全島)への引上げに伴い同時に全島へ避難指示(緊急)を発令する予定</u> ・現地災対本部は、上記内容を消防現地指揮本部長及び各町内会長へ事前連絡 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">10:30に避難指示(緊急)を発令する件</div> <p>連絡</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">10:30に避難指示(緊急)を発令する件</div> <p>連絡</p>			
09:40			<ul style="list-style-type: none"> ・消防現地指揮本部から連絡を受け、非常招集 ・巡回広報、戸別訪問準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地災対本部から連絡を受け、<u>住民へ周知</u>する 	<p>連絡</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・町内会長からの連絡を受け、住民はマイカー・バスによる避難の準備 ・非常持ち出し品等の準備
09:50							
10:00							
10:00 ～ 10:30	全住民は島外避難準備						全住民は島外避難準備
10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・気象台は、<u>10:30に噴火警戒レベル5(全島)の引上げを発表</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>全島へ避難指示を発令</u> ・<u>防災行政無線放送の実施</u> ・現地災対本部は、住民の避難状況の逐次確認(町内会長、消防現地指揮本部の情報含む) ・バス添乗職員は、バス避難者を住民一覧表でチェックして、現地災害対策本部へ報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線放送受 ・巡回広報、全戸別訪問開始 ・戸別訪問により住民の避難状況を確認し、住民一覧表へチェックして消防現地指揮本部へ適宜報告 ・避難状況について町内会長と相互確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線放送受 ・マイカー・バス避難者の避難用家族カードを受理し、住民一覧表と突合 ・住民の避難状況を消防団と相互確認し、現地災害対策本部へ報告 			<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線放送受 ・マイカー・バスによる全住民の避難開始 ・マイカー・バス避難者とも避難用家族カードを町内会長へ提出
		<p>避難状況の報告 (現地指揮本部へ)</p>	<p>避難状況の相互確認 (住民一覧表)</p>				<p>全住民の避難状況の報告(住民一覧表・家族カード)</p>
							<p>全住民の避難状況の報告(避難用家族カード提出)</p>

桜島大規模噴火時の避難行動に関する町内会タイムラインの一例（イメージ）
 （避難指示発令段階）

9:30

現地災害対策本部
 10:30に避難指示(緊急)を発令する予定であることを町内会長へ事前連絡

町内会長
 町内会長は住民に連絡

住民
 住民はマイカー・バスによる避難の準備

10:30

現地災害対策本部
 避難指示(緊急)を発令

住民
 住民は避難用家族カードを町内会長に提出し、マイカー・バスによる避難開始

町内会長
 町内会長は住民一覧表にて住民の避難状況を消防団と相互確認し、現地災害対策本部へ報告

防災行政無線

避難用家族カード
 (複写式)

避難用家族カード				町内会名			
氏名	性別	年齢	住所	氏名	性別	年齢	住所

※残留者は、関係機関による避難支援を実施

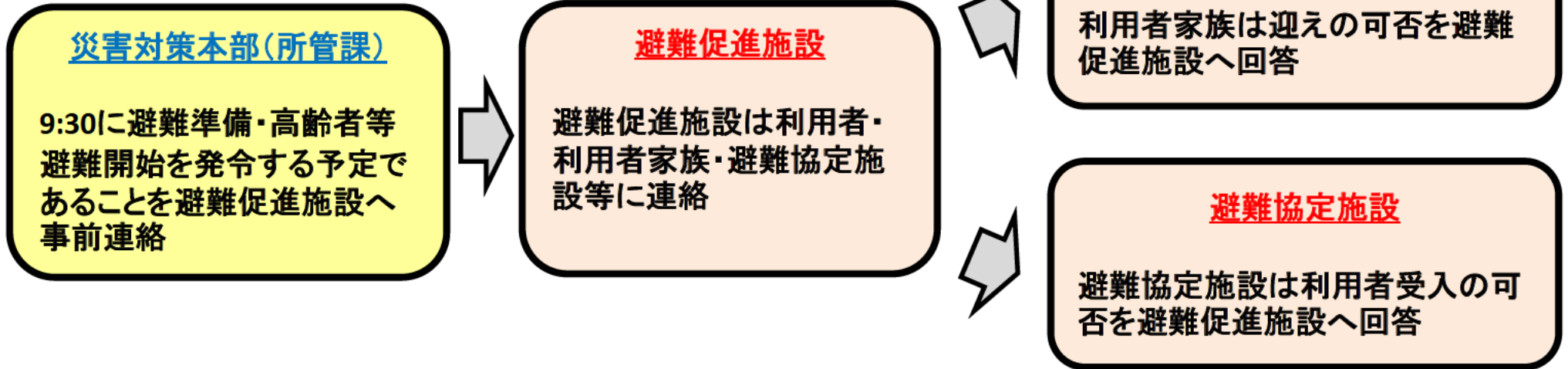
桜島大規模噴火時の避難行動に関する避難促進施設タイムラインの一例

(避難準備・高齢者等避難開始段階)

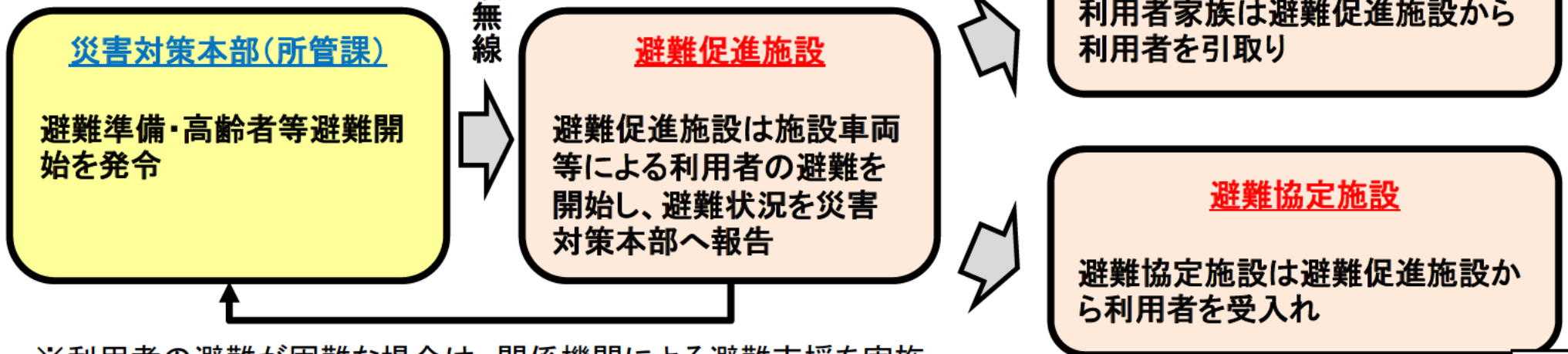
時間	状況	災害対策本部 (長寿あんしん課)	避難促進施設 (桜島苑)	利用者	利用者家族	避難協定施設 (29ヶ所)
08:30現在	[噴火警戒レベル4(3km)]					
08:30	<ul style="list-style-type: none"> 急激な地殻変動あり M2クラスの地震が10回発生 気象台は、<u>09:30に噴火警戒レベル4(全島)に上げると事前通知</u> 	<ul style="list-style-type: none"> <u>09:30の噴火警戒レベル4(全島)への引上げに伴い同時刻に全島へ避難準備・高齢者等避難開始を発令する予定</u> 長寿あんしん課は、上記内容を避難促進施設(桜島苑等)へ事前連絡 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 09:30に避難準備・高齢者等避難開始を発令する件 </div> <p>連絡</p>			
08:40		避難に急を要するが、時間がかかると見込まれる場合は、長寿あんしん課に報告	<ul style="list-style-type: none"> 施設職員及び利用者への連絡 利用者の家族への連絡 <ul style="list-style-type: none"> 通所介護利用者及び短期入所利用者は家族に迎えに来てもらうか送り届ける。 特養入所者は協定施設への入所を検討 施設利用者の受入先となる避難協定施設等へ連絡 	連絡	連絡	連絡
08:50			<ul style="list-style-type: none"> 避難要領の決定(施設利用者の避難先、避難方法、施設からの持出品等) 施設の営業中止及び閉鎖に向けた準備 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの持ち出し品等の準備 	<ul style="list-style-type: none"> 通所介護利用者及び短期入所利用者の家族は迎えの可否の連絡 特養入所者の家族は避難先施設の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者受入検討、準備(29ヶ所) 引継ぎ場所、方法について調整 車両の準備
09:00 ~ 09:30	高齢者等の島外避難準備	協定施設の受入れ	決定状況報告	引取り可否の報告	受入可否の報告	
09:30	<ul style="list-style-type: none"> 気象台は、<u>09:30に噴火警戒レベル4(全島)の引上げを発表</u> 	<ul style="list-style-type: none"> <u>全島へ避難準備・高齢者等避難開始を発令</u> <u>防災行政無線放送の実施</u> <u>現地災害対策本部は、高齢者等の避難状況の確認</u> <u>長寿あんしん課は、避難促進施設(桜島苑等)の避難状況を確認し、災害対策本部へ報告</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線放送受 施設車両等による施設利用者の避難開始(協定施設又は家族のもとへ) 引継資料の提供 従業員等の逐次避難 長寿あんしん課へ避難状況等の逐次報告(原則毎正時) 	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線放送受 職員の指示に従い避難行動開始 	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線放送受 通所介護利用者及び短期入所利用者の家族は引取り後、桜島苑へ報告 特養入所者の家族は避難先施設での出迎え後、桜島苑へ報告 	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政無線放送受 利用者の受入行動開始 鹿児島港フェリーターミナルでの引継ぎを基本 受入後、桜島苑へ報告
		避難状況の報告		引取り後報告	受入後報告	

桜島大規模噴火時の避難行動に関する避難促進施設タイムラインの一例（イメージ）
（避難準備・高齢者等避難開始段階）

8:30



9:30



※利用者の避難が困難な場合は、関係機関による避難支援を実施

住民避難訓練における防災関係機関等の動き

予定時間	内 容
08:30 ～ 09:30	<p><u>要支援者等避難支援のための準備開始</u></p> <p>①現地災害対策本部での活動調整</p> <p>○消防団、町内会、民生委員等及び避難促進施設は、タイムラインに基づき、要支援者及び施設利用者の避難支援について調整</p>
09:30 ～ 10:30	<p><u>噴火警戒レベル4（全島）へ引き上げ⇒避難準備・高齢者等避難開始発令（防災無線）</u></p> <p>②消防・警察等による避難支援（戸別訪問・交差点における要員配置等）</p> <p>③避難促進施設の施設利用者避難（関係機関による避難支援）</p>
10:30 ～ 11:15	<p><u>噴火警戒レベル5（全島）へ引き上げ⇒避難指示発令（防災無線）</u></p> <p>④消防、警察、海保、自衛隊等による残留者捜索（ヘリ等含む）</p> <p>○各地区の残留者状況を逐次、消防等は把握し、現地災害対策本部へ報告</p>
11:15 ～ 12:00	<p><u>残留者の最終確認、防災関係機関の撤収準備</u></p> <p>○住民、観光客、避難促進施設、工事関係者等の避難状況の把握（現地本部）</p> <p>○残留者発見時の適時適切な救助（防災関係機関による）</p> <p>○防災関係機関等の段階的撤収</p>
12:00	<p><u>訓練終了</u></p>

① 現地災害対策本部での活動調整

08:30~12:00



※ 現地災害対策本部

- ・ 現地での活動を調整する現地の災害対策本部
- ・ 防災機関の活動を調整する現地活動調整所を併設

※ 現地活動調整所

消防、警察、自衛隊、海上保安部、DMAT等の防災機関が、相互に情報を共有する中で活動の調整を行い、円滑・迅速な応急対応を行う。

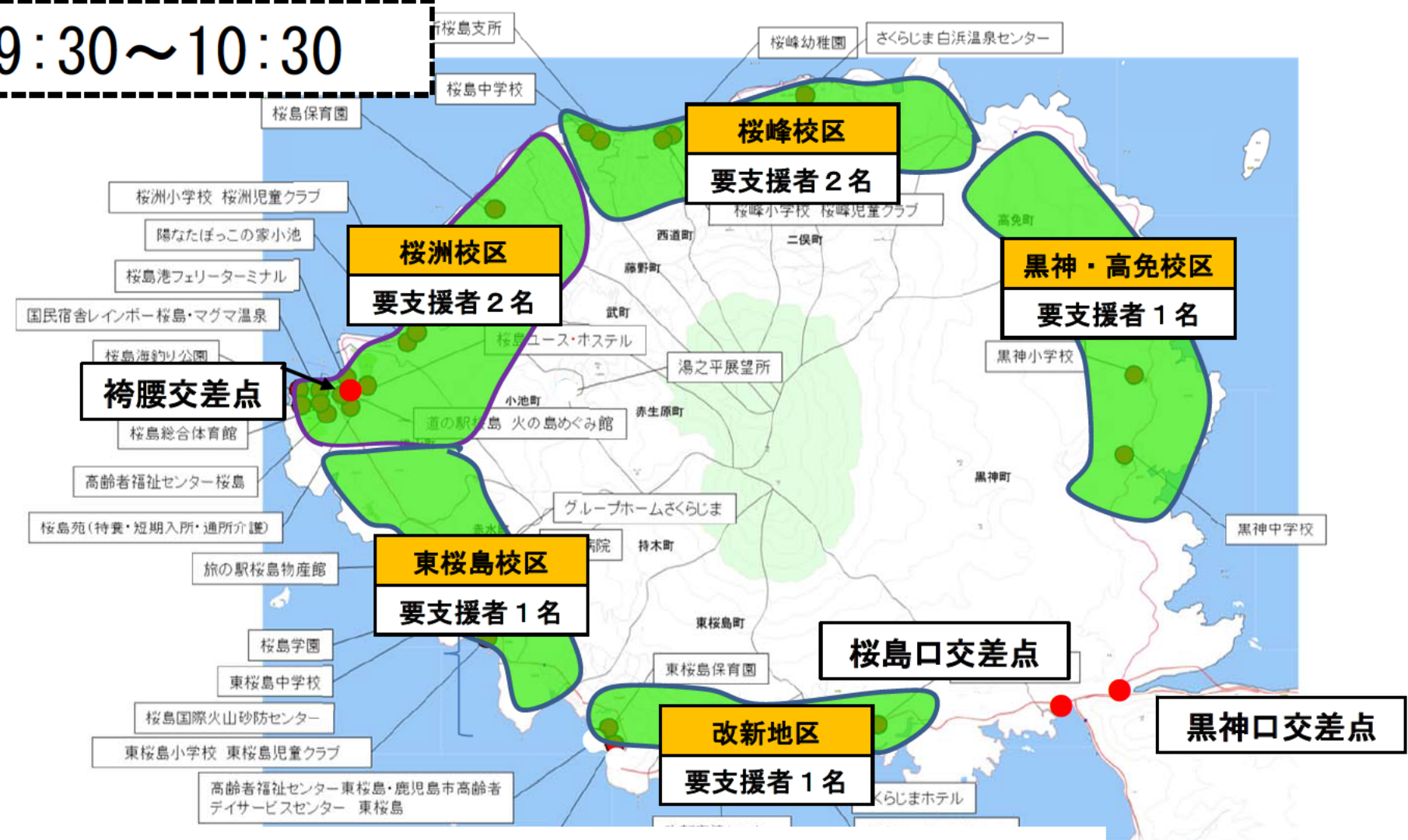
② 消防・警察等による避難支援

(噴火警戒レベル4における避難準備・高齢者等避難開始発令)

※消防・消防団による戸別訪問及び要支援者の避難支援 (DMATとの連携) (案)

※警察、道路管理者による要員配置 (案)

09:30~10:30



 : 消防・消防団等が戸別訪問等する地域 (各住居等地区)

 : 警察、道路管理者が要員を配置する場所

③ 避難促進施設の施設利用者避難（関係機関による避難支援）

（噴火警戒レベル4における避難準備・高齢者等避難開始発令）

※DMAT車両による患者搬送支援（桜島病院、グループホームさくらじま、桜島苑）（案）

※海保ヘリ、海自ヘリによる患者空輸支援（溶岩グラウンドヘリポート、野尻ヘリポート）（案）

09:30~10:30



※JAFによる放置車両の除去

※避難促進施設は、避難行動終了後、施設所管課へ報告


※関係機関はヘリ救助後、現地災害対策本部へ報告


	DMAT車両	海保ヘリ・海自ヘリ	合計
桜島苑	2名	1名（海保ヘリ）	3名
グループホームさくらじま	2名		2名
桜島病院	2名	1名（海自ヘリ）	3名


④ 消防、警察、海保、自衛隊等による残留者搜索 (噴火警戒レベル5 (全島) における避難指示発令)

10:30~11:15

※関係機関による残留者搜索 (案)

 : 消防、警察、自衛隊が残留者を搜索する地域 (各住居等地区)

 : ヘリコプター運用経路
(桜島沿岸部の施設、船舶等)

 : ドローン運用範囲
(山頂から3 km以内の施設、
道路等)



【海保ヘリ】



【警察車両】



【高機動車】



【軽装甲機動車】



【自衛隊ヘリ】



【消防車両】



避難行動等終了後の住民の動き

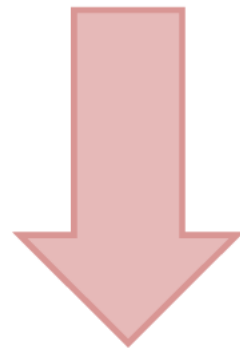
- 動画による新たな島外避難計画の説明
避難準備・高齢者等避難開始が発令される段階からの**避難行動を動画等を活用して説明**
- 炊出し、非常食の喫食
炊出し（雑炊）や非常食（缶詰パン）を喫食



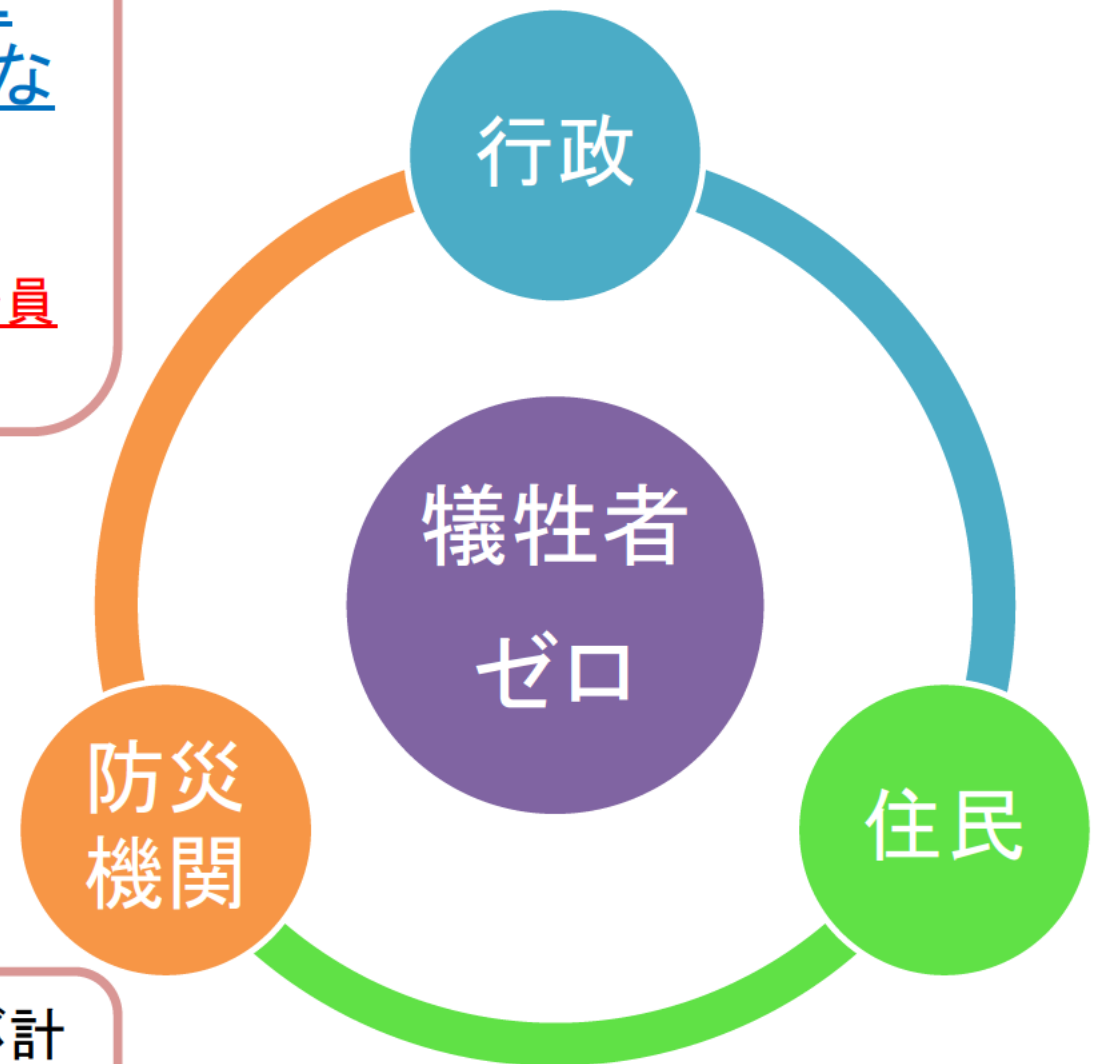
「犠牲者ゼロ」を目指して

～「自助・共助・公助が連携した
タイムラインに基づく実践的な
桜島避難訓練」～

タイムラインに基づき、町内会及び民生委員
等が連携した住民主体の避難訓練 など



今回の訓練の結果をもとに、訓練及び計画の実効性をさらに高め、来るべき大規模噴火に備える



An aerial photograph showing a coastal city in the foreground, a large body of water in the middle ground, and a large mountain with a plume of smoke rising from its peak in the background. The text is overlaid on the image.

ご清聴

ありがとうございました。